

道路用塗料 (常温)

ハードライン 航空色赤

鉛・クロムフリー

航空標識の赤色 (JIS W 8301) の規格に適合する常温型塗料です。

特殊アクリル樹脂を使用しているため、乾燥硬化が速く、密着力のすぐれた塗膜を形成します。

さらに完全に乾燥硬化した塗膜は、すぐれた耐摩耗性、耐衝撃性を発揮します。

ハケ塗り、ローラー塗りをはじめ、ペイントハンドマーカ等の機械塗装にも適しています。

■ 特長

1. 乾燥性が優れている

乾燥が速く、塗装時間が短縮されますので長時間の交通阻害を起こすことはありません。

(注) コンクリート上の塗装・ガラスビーズを散布した場合等では、多少時間が変わります。

2. 作業性が良好

ハケ・ローラー塗装、機械によるエアレス塗装、いずれの塗装方式にも適しています。

3. 耐久性が優れている

耐水性、耐アルカリ性等に優れ、気温、気象の変化によるワレ・ハガレ・変色等の塗膜変化が発生しにくく、アスファルト舗装上でも、溶剤の浸透による変色・変質・乾燥の遅れ等をほとんど生じません。

■ ハードライン 航空色赤 品質規格

試験項目	品質
容器の中の状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく、一樣になる
密度 (23℃) g/cm ³	1.3 以上
粘度 KU 値	70~100
塗膜の外観	異常がない
タイヤ付着性	タイヤに付着しない
隠蔽率 %	80 以上
にじみ	にじみがない
耐摩耗性 (100 回転当たりの摩耗減量 mg)	500 以下
耐水性	異常がない
耐アルカリ性	異常がない
加熱残分 (質量分率%)	60 以上
ガラスビーズ付着性	塗膜にむらなく付着する
ガラスビーズ固着率 %	90 以上
色相 (JIS W 8301)	$y \geq 0.345 - 0.051x$ $y \geq 0.910 - x$ $y \leq 0.318 + 0.036x$
輝度率 (拡散反射率 / 100) (JIS W 8301)	0.07 以上

■ ハードライン 航空色赤 色見本



(印刷見本のため、実際の色と異なる場合があります)

■ 用途

- 空港のエプロン・誘導路等の標示
- 工場内、駐車場、車庫等の区分線

■ 容量

- 石油缶：14L

■ 標準塗装仕様例

(ロス含む)

材 料	仕 様	15cm 幅のライン 1,000m 当たりの使用量
塗 料		50L

※塗装仕様は、発注官庁により異なる場合があります。

■ 施工上の注意事項

1. コンクリート面への施工について

コンクリート舗装は、アルカリ分とコンクリートのレイトランス（コンクリート打設後に現れる浮遊物=あく）があるため、付着障害を生じる場合がありますので、下記要領にて塗装してください。

- コンクリート打設後、3週間以上の養生期間を置いてから塗装を行ってください。
- 路面清掃を徹底してください。
- 新設コンクリート舗装の場合は、#800TYプライマーまたは#800 プライマーを使用してください。
- 旧塗膜があり、旧塗膜が著しく劣化している場合は、除去した後、#800TYプライマーまたは#800 プライマーを使用してください。

2. ローラー塗装とにじみについて

にじみの少ない塗料ですが、希釈するとにじみを助長するこ

とがあります。やむを得ず希釈する場合は、合成シンナー No.4 を使用し、10%以内にしてください。尚にじみを生じた場合には、2 回塗りをして頂きますとにじみを止められます。※塗装用具の洗浄にも合成シンナー No.4 をご使用ください。

3. 他種ペイントとの混合について

他種の塗料との混合は避けてください。

4. その他

- 降雨直後等の濡れている路面への施工は避けてください。
- 凍結路面および凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
- 路面、塗装面の泥、油等は除去してから塗装してください。
- 塗料はよく攪拌してご使用ください。
- 必要以上の厚塗りは乾燥を遅らせ、また逆に薄塗りは耐久性が劣る原因になりますので適正塗布量で塗装してください。

■ 取扱い上の注意事項

吸入すると中毒を起こすことがありますから、取扱いには下記の事項を守ってください。

1. 取り扱い作業場所には局所排気装置を設けてください。
2. 容器から出し入れをするときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、砂等を散布したのち処理してください。
3. 取り扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし必要に応じ、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用してください。

4. 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分行ってください。
5. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
6. 一定の場所を定めて貯蔵してください。
7. 引火性の高い溶剤を使用していますのでご注意ください。

火気厳禁・第一石油類・危険等級II

■ 全般的注意事項

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項および SDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。

- (3) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (4) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。また、使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■ 道 路 事 業 部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■ 営 業 部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■ 受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和6
 ■ 大 阪 支 店 〒574-0053 大阪府大阪市新田町2-22
 ■ 札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403)
 ■ 仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-9-7(ハイコートアイ1F)
 ■ 新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(相合ビル)
 ■ 名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
 TEL(0480)65-3111(代 表) FAX(0480)65-3112
 TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
 TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
 TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
 TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
 TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■ 広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
 ■ 福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の原1-33-31
 ■ 久 喜 工 場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和6(久喜産業工業団地内)
 ■ 岡 山 工 場 〒709-1312 岡山県岡田郡赤松町502-11(岡山工業団地内)
 ■ 加 須 工 場 〒347-0017 埼玉県加須市南藤崎1-12-1(加須工業団地内)
 ● 本 社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
 TEL(082)503-5200 FAX(082)503-5308
 TEL(0480)65-7831 FAX(0480)65-3112
 TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
 TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
 TEL(03)3969-3111(代 表) FAX(03)3968-7300